

マルシン・ディラ

ジョアン・マネン：幻想ソナタ Op.22

ホアキン・トゥリーナ：ソナタ Op.61

J.S.バッハ：シャコンヌ（無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番 ニ短調 BWV1004より）

マヌエル・ポンセ：『スペインのフォリア』による変奏曲とフーガ

※曲目は変更になる可能性があります

JOAN MANÉN (1883-1971): FANTASIA - SONATA, OP.22

JOAQUÍN TURINA (1882-1949): SONATA, OP.61

J.S.BACH (1685-1750): CHACONNE, FROM PARTITA NO.2 IN D MINOR, BWV1004

MANUEL MARÍA PONCE (1882-1948): VARIATIONS SUR FOLIA DE ESPAÑA ET FUGUE

MANUEL MARÍA PONCE
GUITAR

ROYAL

カリスマ・ギタリスト降臨。

2027

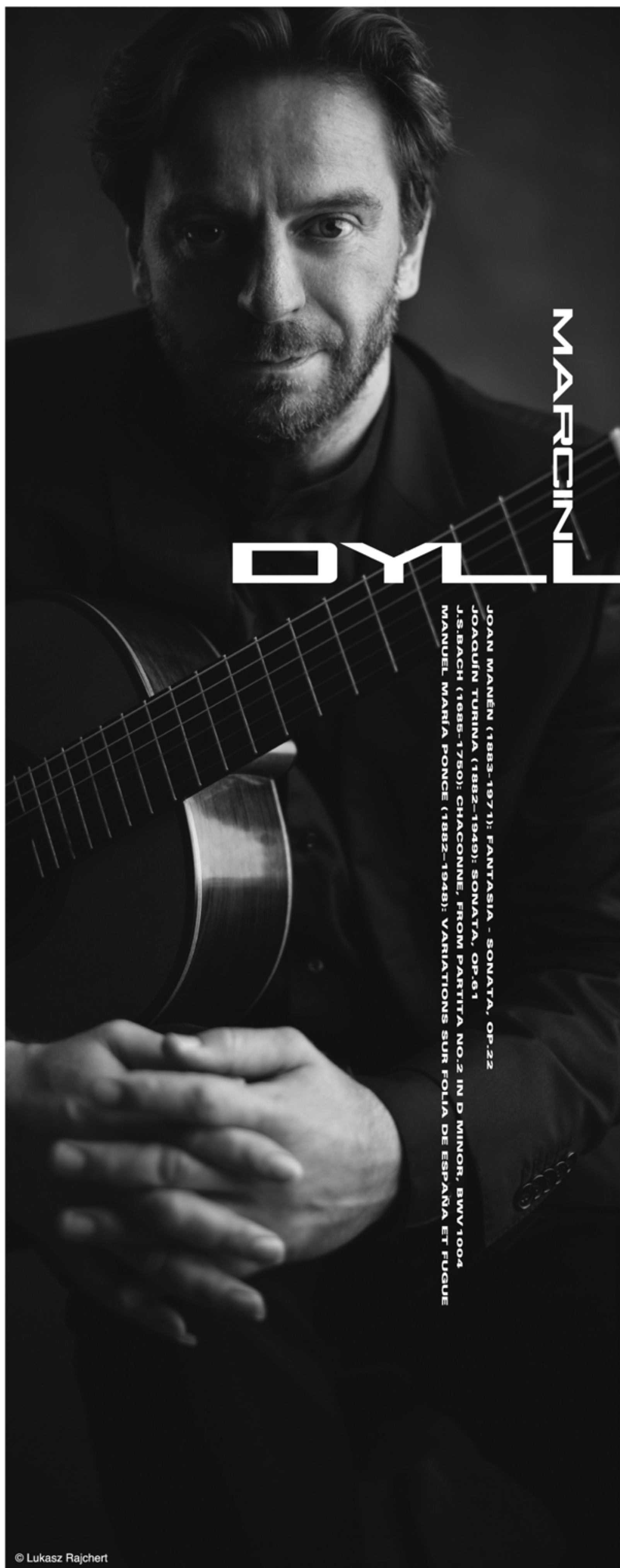
3.2 TUE

19:00開演

| 18:00開場

全席指定 | ¥6,000

© Lukasz Rajchert



MARCIN DYLLA GUITAR

JOAN MANÉN (1868-1971): FANTASIA - SONATA, OP.22
JOAQUÍN TURINA (1882-1949): SONATA, OP.61
J.S.BACH (1685-1750): CHACONNE, FROM PARTITA NO.2 IN D MINOR, BWV 1004
MANUEL MARÍA PONCE (1882-1948): VARIATIONS SUR FOLIA DE ESPAÑA ET FUGUE

「この地上で最も才能あるギタリストの一人」とワシントン・ポスト紙に
評されたとおり、多くのギター・ファンはもちろん、
同業の演奏家から厚い尊敬を集める
ポーランド出身のカリスマ・ギタリスト、マルシン・ディラが初登場。
プログラムは20世紀のギター音楽の傑作ばかり。
特に後半、バッハのシャコンヌから
ボンセの『スペインのフォリア』による変奏曲とフーガへの流れは見事。
亡き偉大な先人たちへの秘めたる敬意が感じられる
滋味深い選曲である。

マルシン・ディラ (ギター)

ワシントン・ポスト紙が「この地上で最も才能あるギタリストの一人」と激賞。現代のギター史に一大旋風を巻き起こしている類い稀な存在である。数多くの音楽評論家、愛好家、ファンたちにより疑いない世界のトッププレイヤーであると認められてきている。1996年から2007年までの間に19もの国際ギターコンクールで優勝している。世界最難関と言われるロサンゼルスGFA国際でも07年に優勝し、有終の美を飾った。これにより北米、メキシコ、カナダで08-09シーズンに50回以上のコンサートを開催した。そのライブ映像はMel Bayパブリケーションにより収録され、CDはナクソスからリリースされた。このCDはナクソスの08年9月のトップ10セールスを記録した。「ヴァヴェル城の夕暮れ」と題したDVDは2010年にフレデリック賞（ポーランドの賞で、アメリカにおけるグラミー賞に相当）のソロ・クラシック・ギター部門の年間アルバム賞にノミネートされている。16年にはアムステルダム・コンセルトヘボウにてリサイタルデビューした他、サンフランシスコ音楽院に客員教授として招かれた。同年はメキシコ、チリ、日本、台湾（台北交響楽団との共演）、カーネギー・ホールデビューを含む2ヶ月もの北米ツアー、ヨーロッパではウィーン・コンツェルトハウス、コブレンツ国際ギターフェスティバルにも出演。その他毎年定期的に大きな音楽祭に出演している。アメリカではシンシナティ、レキシントン、シカゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ソノマ、クリーヴランド、ニューヨーク、ユタ、マイアミ、ボストン、ニュージャージー、シアトルでリサイタルを開催し、リバーサイド・シンフォニアとはピアソラのギターとバンドネオンのための協奏曲を演奏している。欧州では英国、ノルウェー、スペイン、ハンガリー、スウェーデン、デンマーク、ポーランド、イタリアで演奏し、イタリアでは第42回ミケーレ・ピッターリ国際ギターコンクールの審査員も務めた。オーケストラの共演としては、クリスチャン・アルミンク指揮ワルシャワ・フィルと2回共演（ボンセ《南の協奏曲》とロドリゴ《アランフェス協奏曲》）している他、ベーカーズフィールド響、バッファロー・フィル、RTVE交響楽団、サンクト・ペテルブルク・フィル、トリノ交響楽団、シュトゥットガルト放送響、ブカレストのルーマニア国立放送響、エッセン室内管などと共演している。06年には伝説の作曲家ホアキン・ロドリゴの娘であるセシリア・ロドリゴにより、新たに発見されたホアキン・ロドリゴのギター独奏曲《トッカータ（1933）》の初演にディラを指名し、マドリッドのソフィア王妃芸術センターで初演を果たした。その他ウィーン楽友協会、ウィーンのロブコヴィッツ宮、サンクト・ペテルブルク・フィルハーモニー、バッファローのクラインハンス・ミュージックホールをはじめ、ヨーロッパや北米のほぼ全ての著名なギター音楽祭に出演している。76年ポーランドのホジュフ生まれ。最初のギターのレッスンはルダ・シロンスカの音楽院で受け、95年から00年までの間にオスカー・ギリア、ソーニャ・プルンバウアー、カルロ・マルキオーネにバーゼル、フライブルク、マーストリヒトなどで師事した。現在カトヴィツェおよびヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学（ミュンスター）でギター科の教授としても活躍している。

© Lukasz Rajchert



Dedicated to Sustainability



TOKYO ART&LIVE CITY

王子ホールは「東京アート&ライブシティ構想実行委員会」に参加しています。

●チケットのお問い合わせ・お申し込みは

王子ホール
チケットセンター

03-3567-9990

<https://www.ojihall.jp/>

●発売日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。

※発売日は1申し込みにつき1公演4枚までの枚数制限がございます。

※即日完売の場合もございますので、ご了承下さい。

※通常営業日:月曜～金曜 10:00～18:00 (発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。

《発売日》2026年11月28日(土)
12:00から発売します。

●お席は全席指定です。●楽章間のご入場はできません。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮下さい。●公演内容については一部変更になる場合がございますので、ご了承下さい。

ACCESS

- 地下鉄銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- 地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分
- 地下鉄銀座一丁目駅 8出口より 徒歩5分
- JR有楽町駅 銀座口より 徒歩7分



銀座王子ホール

数寄屋橋交差点

和光

銀座通り

銀座四丁目交差点

三越

松屋

三越

王子HD本館

OJI HALL

晴海通り

入口



OJI HALL

A member of the OJI Group

銀座 王子ホール 〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5

このチラシは王子製紙OKトップコートマットN菊判76.5kgを使用しています。